

京都・魔界への招待 目次

物の怪よ、退散せよ

目には見えないモノが棲む都…………… 2

四神の霊獣が東西南北を守護し、「気」が満ちる平安京…………… 12

鬼はここからやってくる…………… 23

鬼門を護る猿…………… 29

桓武天皇の仕掛け…………… 36

聖なる水と魔の山

鴨の河原…………… 40

弘法大師と水の魔力…………… 55

霊峰を護り、超人的な霊力を持ったモノ…………… 64

怨霊の眠る場所

普通の人が見えないものが見えた大物たち——藤原氏…………… 76

怨みます、呪います

この世に恨みを持って死んだ天才	78
はじまりは弟の怨霊——桓武天皇と早良親王	87
崇徳天皇	94
後白河法皇のふしぎ話	101
安部晴明——異界のモノを操る陰陽師	107
伏見城の血天井	112
女の妄念——橋姫神社、鉄輪、貴船神社のつながり	120
大蛇と化した女の怨霊——「花尻の森」と「乙が森」	124
繁昌神社の班女塚——来ぬ人を待って、居座る娘の亡骸	125
小野小町	127
幽霊絵馬	131
深泥池——鬼の抜け穴の、浮遊する幽霊	133
一文橋——「橋を渡してくださいな」	135
笠トシネル怪談——京都の境界線に位置する怪しいトシネル	136

物の怪たちの夜

陰陽を心得た立ち姿——足のない幽霊画……

138

平安のゴーストバスターズ……

142

土蜘蛛……

150

夜ごと黒雲が湧き起こり、そのなかに目に見えぬ妖しいモノ……

151

人には見えないものが見える陰陽師が操る鬼神……

154

藤原忠平……

159

物の怪の調伏……

160

あの世へと続く道

地獄の沙汰……

166

閻魔王に仕えた小野篁……

169

冥界への出入り口……

173

お精霊さんが迷わぬように、闇夜を照らし道しめす……

177

鬼が出ぬよう、迷わぬように——六地藏めぐり……

182

魔界と暮らす

祇園祭……………186

荒ぶる疫神を祀る古社のやすらい祭……………196

六斎念仏——空也上人の踊躍念仏が脈々と受け継がれ……………198

京の街なかに息づく古代の原生林——糺の森……………203

京の観音さま……………208

日本で最初の都七福神……………213

コラム

日本で唯一の恵方社——歳徳神……………29

明神詣は申の日がラッキーデー……………33

怨霊除けの門前菓子「唐板せんべい」……………92

大文字を観るなら……………178

掲載の社寺……………222